

がんを防ぐための

新12カ条

あなたのライフスタイルをチェック　そして今日からチェンジ!!

- 1条** たばこは吸わない
- 2条** 他人のたばこの煙を避ける
- 3条** お酒はほどほどに
- 4条** バランスのとれた食生活を
- 5条** 塩辛い食品は控えめに
- 6条** 野菜や果物は豊富に
- 7条** 適度に運動
- 8条** 適切な体重維持
- 9条** ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条** 定期的ながん検診を
- 11条** 身体の異常に気がいたらすぐに受診を
- 12条** 正しいがん情報でがんを知ることから

出典：公益財団法人がん研究振興財団「やさしいがんの知識」

がん検診に関する

お問い合わせは右記へ

山口県 がん対策

検索

がん検診受診率向上に向けた連携事業

がんは、本県における死亡原因の第1位であり、5千人近くの方ががんにより亡くなっています。

しかし、近年の医療技術の向上などにより、がんは、自覚症状が無い早期の段階で発見されれば、治る確率が高くなっています。がん検診を定期的を受診し、早期発見・早期治療に努めましょう。

また、精密検査の受診を勧められたときは、必ず受診しましょう。

県と民間企業等ではがん検診受診率向上に向けて協定を締結し、検診の普及啓発や受診勧奨に連携して取り組んでいます。

このリーフレットは、その連携事業の一環として作成されたものです。

(協定締結企業等) 山口銀行・アフラック・東京海上日動・丸久
山口県信用金庫協会・西京銀行・第一生命・日本生命

(発行年月) 令和7年3月

がん検診に関するお問い合わせ先



お問い合わせ先一覧

下関市	健康推進課	083-231-1935
宇部市	健康増進課	0836-31-1777
山口市	健康増進課	083-921-2666
萩市	健康増進課	0838-26-0500
防府市	健康増進課	0835-24-2161
下松市	健康増進課	0833-41-1234
岩国市	健康推進課	0827-24-3751
光市	健康増進課	0833-74-3007
長門市	健康増進課	0837-23-1133
柳井市	健康増進課	0820-23-1190
美祢市	健康増進課	0837-53-0304
周南市	健康づくり推進課	0834-22-8553
山陽小野田市	健康増進課	0836-71-1814
周防大島町	健康増進課	0820-73-5504
和木町	保健相談センター	0827-52-7290
上関町	保健福祉課	0820-62-0324
田布施町	保健センター	0820-52-4999
平生町	保健センター	0820-56-7141
阿武町	健康福祉課	08388-2-3113
山口県	医療政策課	083-933-2961

健康だからこそ受けよう

がん検診

がん検診受診率向上に向けた連携事業



山口県PR本部長ちよるる



山口銀行
YAMAGUCHI BANK



東京海上日動



山口県信用金庫協会



一生涯のパートナー

第一生命



01

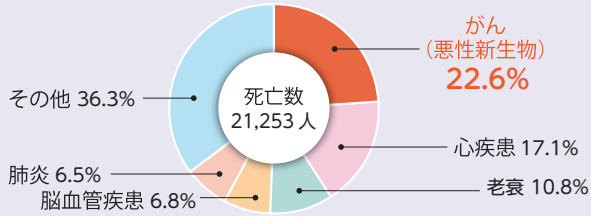
がんは、あなたの身近な問題です。

山口県ではどのくらいの人のがんで亡くなっているの？



山口県の令和5年におけるがんによる死亡数は4,794人で、死亡原因としての割合は22.6%です。

山口県死亡原因の割合 (令和5年)



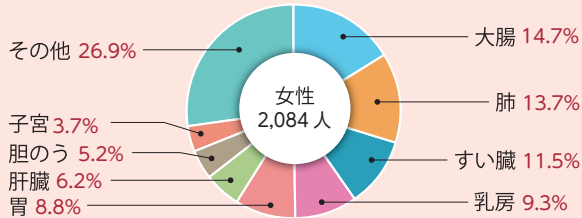
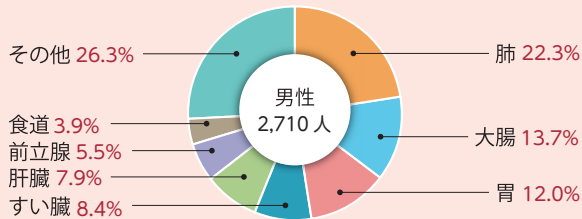
出典：厚生労働省「令和5年人口動態統計」

02

山口県民に多いがん

部位別死亡割合では、男性では肺、大腸、胃、すい臓、女性では、大腸、肺、すい臓、乳房の順に高くなっています。

部位別死亡割合 (令和5年)



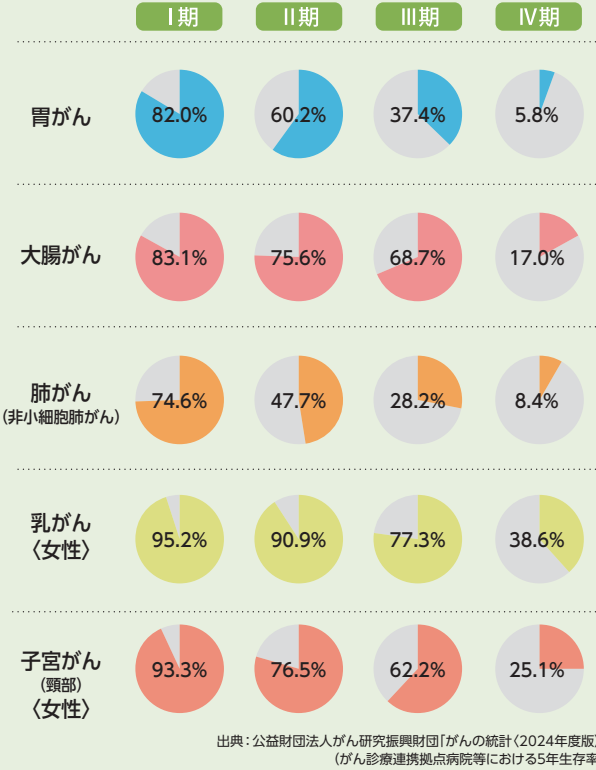
出典：厚生労働省「令和5年人口動態統計」

03

でもご安心ください、がんはここまで治るようになりました。

がんの5年生存率

次のとおり各病期(ステージ)ごとの5年後の相対生存率からもがんが早期で発見された場合、生存率が高いことがわかります。



病期(ステージ)についてはがんの部位によってそれぞれ異なりますが、おおむね次のとおりであると言えます。

- I期** 一般にがんの大きさが小さく、隣接する組織に広がっていない状態(早期がん)
- II期** 腫瘍が大きくなり、広がり周囲のリンパ節や隣接する組織まで留まっている状態
- III期** がんはかなり大きくなり、隣接する臓器にまで広がり進行している状態
- IV期** 遠隔転移が見られる状態



04

だから行こう、がん検診

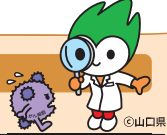
がんは治せる時代です。



医療技術の進歩と検診での早期発見でがんはより高い確率で治せる病気に

がん検診の種類

市町が実施するがん検診の対象者等



検診の種類・内容	対象	自己負担額 (個別検診の場合)
胃がん検診 (胃部 X 線検査)	50歳以上の男女	300~3,700円
		(胃内視鏡検査) 500~4,500円
大腸がん検診 (便潜血検査)	40歳以上の男女	100~1,000円
肺がん検診 (胸部 X 線検査)		100~1,200円
乳がん検診 (マンモグラフィ + 視触診)	40歳以上の女性	500~2,100円
		(マンモグラフィのみ) 400~2,500円
子宮頸がん検診 (細胞診)	20歳以上の女性	200~2,200円

※検査内容については、市町により、また問診結果等により異なる場合があります。
 ※自己負担額については、県内の個別検診を受診した場合の目安額で、実際には市町ごとに異なります。
 市町が実施する検診では、検診費用全額を自分で負担する場合よりも負担額が抑えられています。年齢や課税状況等により減額、免除等については、お住まいの市町にお問い合わせください。
 ※胃がんの主因とされるピロリ菌の除菌治療が保険適用となる場合があります。(医療機関等にお問い合わせください。)
 ※令和6年度以降、子宮頸がん検診では、30歳以上女性を対象に、HPV検査単独法を実施する予定です。